

# すぐら(学校だより)

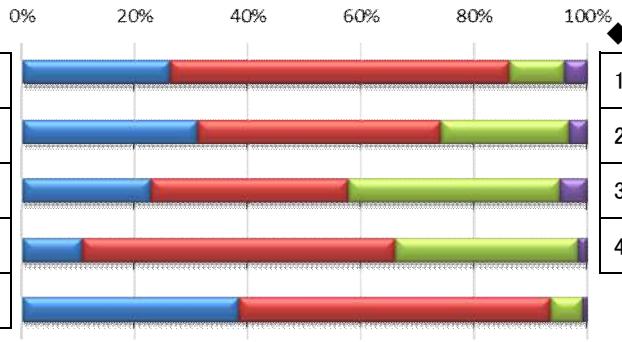


令和7年3月発行  
12月学校評価号  
京都市立朱雀第六小学校  
校長 滝山 泰教

【保護者による回答】

◆ 確かな学力について

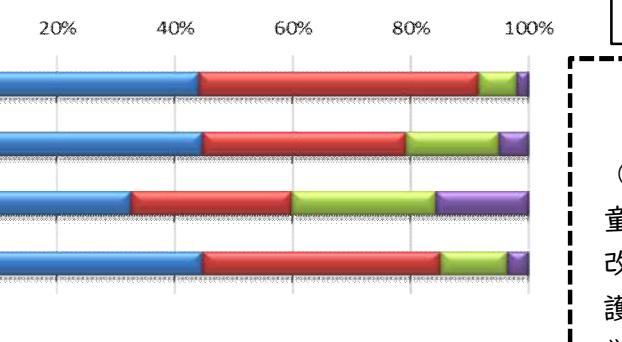
- 1 お子さんは、授業が楽しくよく分かると言っていますか。
- 2 お子さんは、宿題や自主学習など、進んで家庭学習に取り組んでいますか。
- 3 お子さんは、家で活字にふれていますか。
- 4 お子さんがじっくり学習できる環境を整えていただいているか。
- 5 教職員は、子どもたちに分かりやすい授業を進め、学力向上に努めていますか。



【児童による回答】

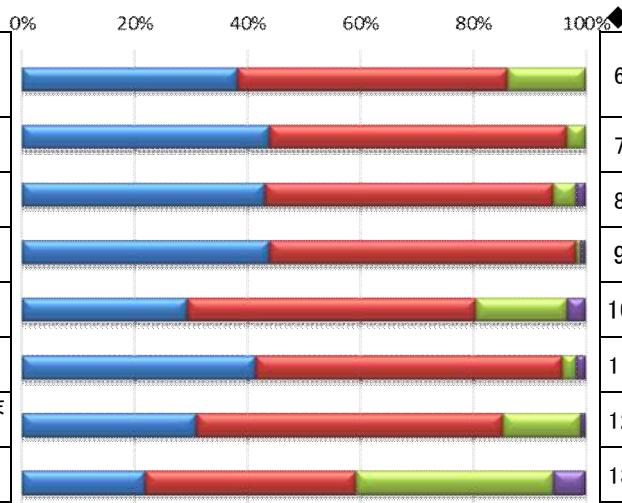
◆ 確かな学力について

- 1 授業は楽しくよくわかりますか。
- 2 家で、進んで宿題や自主学習をしていますか。
- 3 本を読むのが楽しく、学校でも家でもたくさん読んでいますか。
- 4 家で、落ち着いて宿題や自主学習ができますか。



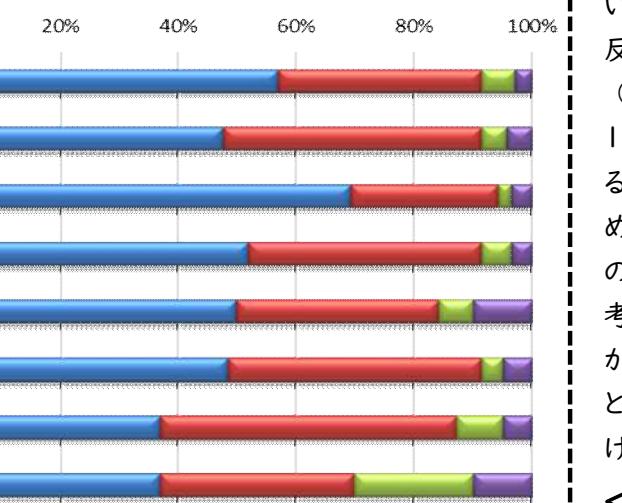
◆ 豊かな心について

- 6 お子さんは、進んで「おはよう」「さよなら」「ありがとう」などのあいさつをしていますか。
- 7 お子さんは、思いやりのある心や優しい心が育っていますか。
- 8 お子さんは、友だちと仲良く楽しく過ごせていますか。
- 9 お子さんは、友だちや周りの人たちから大切にされていますか。
- 10 お子さんと、その日の出来事について話されていますか。
- 11 お子さんに、きまりを守る大切さを指導されていますか。
- 12 お子さんと、言葉遣いについて話されていますか。
- 13 お子さんと家の役割(手伝い)を決め、実行させていただいているか。



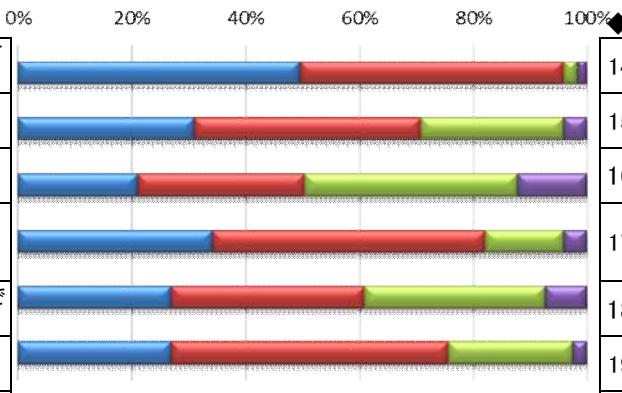
◆ 豊かな心について

- 6 自分から進んで「おはよう」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつができるていますか。
- 7 友だちや周りの人にやさしく出来ていますか。
- 8 友だちと仲良く楽しく過ごせていますか。
- 9 友だちや周りの人たちから優しくされていますか。
- 10 学校であったことを家の人に話していますか。
- 11 きまりを守っていますか。
- 12 言葉遣いに気を付けて話すようにしていますか。
- 13 家でお手伝いをしっかりしていますか。



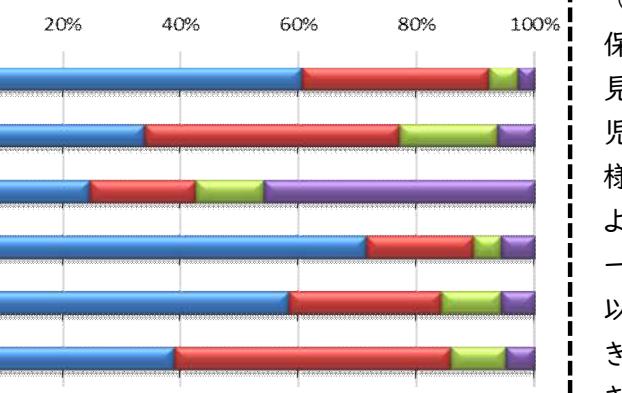
◆ 健やかな体について

- 14 お子さんは、元気に楽しく学校生活を送っていますか。
- 15 お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていますか。
- 16 週に1日でも、テレビやゲームから離れる日を設けていますか。
- 17 SNSの使い方について、ご家庭でのルールを設けていますか。(使用している場合)
- 18 放課後、外で遊ぶなど、体を動かすことはできていますか。
- 19 時間を意識して、規則正しい生活ができていますか。



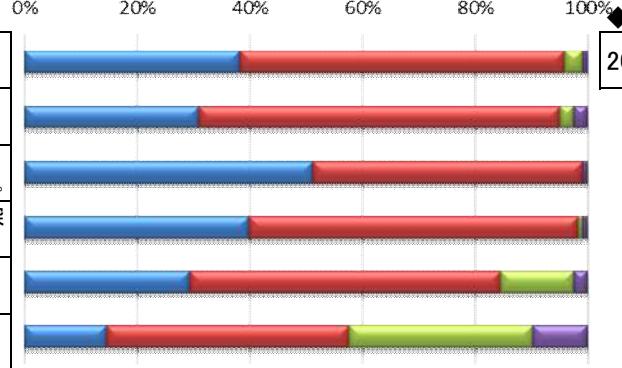
◆ 健やかな体について

- 14 元気で楽しく学校生活を送っていますか。
- 15 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についていますか。
- 16 週に1日でもテレビを見ない、ゲームをしない日がありますか。
- 17 メールやチャットなどを使うときの約束を決め守っていますか。(使っている人だけ答えてください)
- 18 放課後、外で遊ぶなど、しっかり体を動かすことはできていますか。
- 19 時間を意識して、規則正しい生活ができていますか。



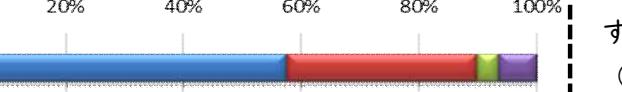
◆ 学校の取組について

- 20 学校は、お子さんのことについて相談に乗ってくれますか。
- 21 学校は、一人一人を大切にした教育活動を行っていますか。
- 22 学校は、学校だよりやホームページ、学年(学級)だよりなどで、いろいろな取組を保護者の方に伝えていますか。
- 23 学校は、保護者や地域の方々との交流を深め、積極的に参加していますか。
- 24 学校行事に参加されていますか。
- 25 PTA活動に参加されていますか。



◆ 学校の取組について

- 20 先生は、いろいろな相談にのってくれますか。



12月にご協力いただきました「後期学校評価」の集計結果と考察を報告させていただきます。今回も児童・保護者の方々・教職員による評価を実施いたしました。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。この結果をもとに、学校の様々な取組を再確認し、よりよい学校づくりに生かしていく

( )の中の数値は今年度の前期の集計と比べた数値

**<確かな学力について>**

①「授業が楽しく良くわかる」について、前期と比べ(児童は+11P・保護者-11P)でした。今後も教員一同、授業改善を図りながら取り組んでいきます。また、②「家で進んで家庭学習をしている」は(児童+4P・保護者+11P)と上がっているので家庭学習の内容を精選し学校で学習したこと反復して定着できるようにしていきます。

③「家や学校で活字にふれている」の項目では(児童-1IP・保護者-4P)でした。前期と同様、今後も学習に対する意欲・関心につなげていくため朝読書以外にも本に親しめる機会を継続し、発信していきます。後期では、図書委員の児童が全校朝会で本との関わりを増やすように企画を考えたり、担任が朝読書や休み時間など児童PCでも読書ができるように工夫したりするなど、読書を通して様々なことに関心をもち、学んだことを他の教科に活用する力を付けていきたいと考えます。

**<豊かな心について>**

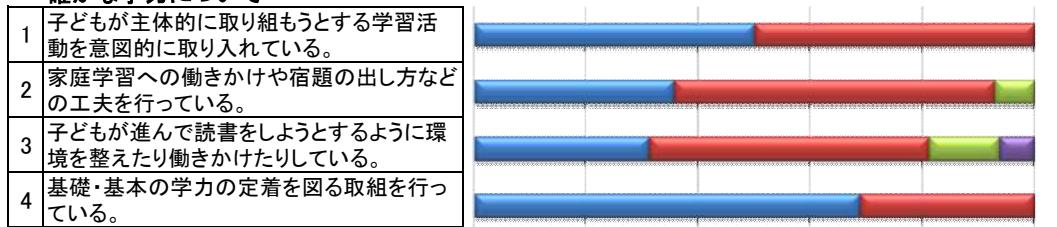
⑥「自ら進んであいさつする」については、(児童+16P・保護者+26P)と大きく上昇しました。児童が「相手の目を見る」「立ち止まる」「明るい声で」等、あいさつを交わせる児童が増えていると感じています。また学校の中だけでなく様々な場所においても気持ちの良い挨拶やお礼ができるようになっています。引き続き、児童会による企画や教職員一同声をかけて継続していきます。⑦⑧⑨の項目では9割以上の肯定的な回答でした。特に⑦「友だちにやさしくできる・思いやりのある優しい心が育っている」については大きくポイントが上昇しました。今後も周りの友だちの良いところを見付け、自他共に大切にできる児童を育んでいきます。

⑩「学校であったことを家で話している・聞いている」⑪「家の手伝いをしている・役割を決めている」では前期に比べ肯定的な回答が減少しています。特に「家庭でのお手伝い」については(児童-22P・保護者-28P)となりました。家族の一員として働く意識をもつことは「誰かのために働く」という意識につながります。何か家庭での仕事をまか

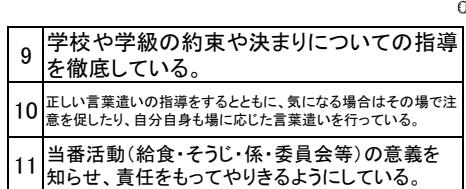
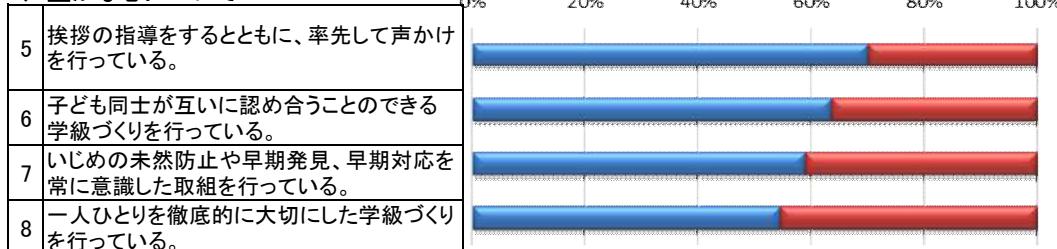
よくあてはま	だいたいあてはま	あまりあてはまらない	あてはまらない
--------	----------	------------	---------

【教職員による回答】

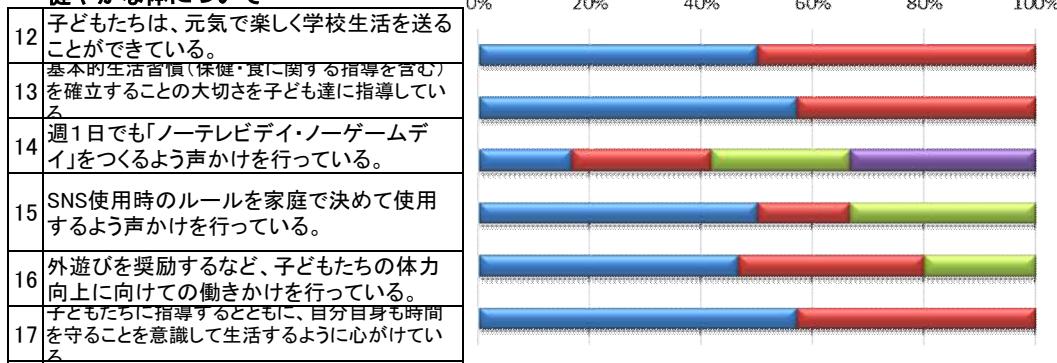
◆ 確かな学力について



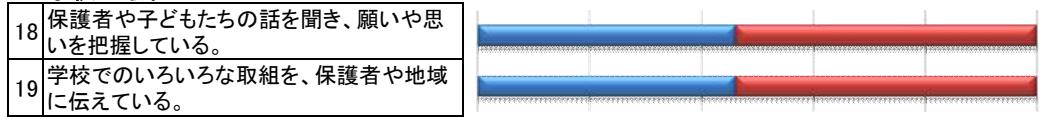
◆ 豊かな心について



◆ 健やかな体について



◆ 学校の取組について



## <健やかな体について>

⑭「元気に楽しく学校生活を送っているか」では9割以上の肯定的な回答(児童+11P・保護者+13P)でした。前期と比べると大きくポイントの上昇がみられました。これは、教職員が一人一人を大切に見取り、関わってきたことの結果だと考えています。今後も「学校が楽しい」と感じる児童が100%に近付くことを目指し、継続して児童や保護者の思いにより寄り添うことができる学校にしていきたいと考えています。

そして今後も、児童会が中心となり、「学校は楽しい」と思える取組の強化を進めていきます。児童が主体的に考える環境を教職員がサポートし、他の委員会と連携しながら学校全体の活性化に結び付けていきたいと考えています。

⑯「ノーメディアデー・ノーゲームデーの日を設けている」では児童・保護者とも5割程度で、ICT機器の発達によってさらに身近な存在になっており時間を決めて関わることが難しくなっていると考えられます。しかし、⑰の「ICT機器の使い方やご家庭でのルール」については(児童+39P・保護者+2P)と上昇しました。これは、学校が情報モラルについての様々な事例を共有し、児童の危機管理能力の向上に努めたことが一つの要因だと感じています。これからもICT機器の急速な普及による切り離せない環境の中で、ご家庭でも児童が被害に会うことが無いよう、使い方のルールを決めて見守りや声掛けを今後も継続してお願いします。

## <自由記述欄について>

自由記述では、「言葉遣いが悪くなっている」と気にされているご意見をいただきました。⑫「言葉遣いについて話している」の項目においても(児童-6P・保護者-10P)と減少傾向にあります。学校生活においても場に応じた言葉遣いで話すことはとても大事な事だと捉えています。ご家庭でもご協力ををお願いいたします。

「運動能力の向上」を期待されているご意見をいただきました。学校としてもスポーツテストの結果から、企画委員からのたてわり遊びの計画と実行、色々な縄跳びの跳び方等を紹介し、体を動かす機会を増やしてきました。引き続き、運動する機会が増えるように取り組んでいきます。

また、来年度も児童会活動を中心とし、子どもたちが主体的に活動できる場を設定していきたいと考えています。様々な場で子どもたちのコミュニケーション力を伸ばし、自分の意見を交流・発信することを通して自己肯定感や自己有用感を高めていきたいと考えています。

学校だよりなどプリントでの配付を希望されているとの要望で、プリントで配付を希望される保護者は以前にもお伝えしたようにお子達を通して担任までお知らせください。

## <学校の取組について>

⑩「学校は相談にのってくれるか」は9割の肯定的な回答をいただいております。(児童-8P・保護者+36P)と保護者の肯定的なポイントが大きく上昇しました。日々、様々な事が起こる中で、学校、家庭が同じ方向でお子たちに寄り添い、これからも子どもたちを育んでいきたいと考えます。心配な事があればいつでも気軽にご相談ください。

⑪については、教員の働き方改革により、学校の取組や行事にも精選が求められていますが、限りある関わりの中で子どもたちの健やかな教育に今後もご協力いただければと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

本校は、すべての教育活動において、人権教育を基盤とした取組を行っています。一人一人を大切にし、少数でも否定的な回答をした児童には各担任が個別に聞き取り、今後も対応していきます。これからも本校教育にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## <学校運営協議会からのご意見>

⑬あいさつについて…数値が上昇していることで大変うれしく思う。実際、朝の登校時を見守っている際や、小学校に来校した際にも、挨拶をする児童が多いと感じている。

⑭言葉遣いについて…家庭においても言葉遣いが悪いとの声もあったが、ゲーム機の普及によって身近にオンラインゲームでプレイしている際に相手がわからないことを理由に言葉が荒くなっている傾向にあるのではないかと思う。日常から、自分の思いを言葉で伝えることが大切だと思う。学校でも丁寧に見取り、自分も友だちも大切にできる子どもの育成にこれからも寄り添いながら支援してほしい。

質問項目においても、今後の学校教育の充実のため、改革していく学校体制にあった項目の精選が必要だと感じる。